



タブレットパソコンを使う目的

学校で貸し出すタブレットパソコンは、学習活動のために使います。タブレットパソコンを上手に使う、自分の学習に役立てていきましょう。

タブレットパソコンを使うことができる人

自分が借りたタブレットパソコンを使うことができるのは、本人・保護者・学校の先生のみです。友だちに貸したり、人のタブレットパソコンを借りたりすることはできません。

使うときのルール

タブレットパソコンは、宝塚市から借りているものです。卒業するまで同じものを使います。次に使う人(転入生や次に入学する1年生)が気持ちよく使えるよう大切に使いましょう。

(1) 使う場面や時間

① 学校で使う場合

- 学校では授業で使います。
- 授業時間外で使う場合は、先生の許可を受けてから使いましょう。
- 使った後は、決められた場所(ランドセル・ロッカー・保管庫など)に片付けます。
- 登下校中は、タブレットパソコンをランドセルから出しません。



② 家庭で使う場合

次のことを踏まえて、お家の人と話し合い家庭のルールを決めて使いましょう。

- 家で使える時間帯は以下のとおりですが、長時間使いません。
- * 低学年(1年から3年)は、午前9時から午後7時まで使用できます。
- * 高学年(4年から6年)は、午前9時から午後8時まで使用できます。
- 家庭で保管するときは、お家の人の目の届くところに置きましょう。
- インターネットを利用する場合、家庭のWi-Fi環境で使うことができます。
- 家に持ち帰った後、学校へ持ってくるときは、家で十分に充電しておきます。

(2) 使うときに気をつけること

- 目を画面に近づけすぎないように気をつけ、ときどき目を休ませましょう。
- やさしく使いましょう。落としたり、水にぬらしたり、重いものを乗せたりしません。
- 画面はタッチパネルになっています。指やタッチペンを使って操作をします。
- 「故障かな?」と思ったり壊れたり紛失したりした場合は、先生に知らせてください。
- タブレットパソコンは小学校の転校時・卒業時に学校に返却します。転入生や次に入学する1年生が使いますので、大切に使いましょう。

やってはいけないこと

*トラブルを防ぐためにも次のことは絶対にしません。

- 人に貸したり人のものを借りたり、操作したりすること(教える場合は除く)
- 自分のユーザー名やパスワードを人に教えること
- 友だちのユーザー名やパスワードを勝手に使用すること
- 画面の壁紙やアプリの並び方など、設定を変えること
- シールを貼ったり文字や絵などを描いたりすること
- 先生の許可なく、画像や動画を撮影したり録音したりすること
- 友だちが作った作品や顔写真などを本人やその保護者の許可なく使用すること
- 友だちの写真勝手に撮ったり悪口を書き込んだりすること
- インターネットのサイトに名前や住所、電話番号などの個人情報を書き込むこと
- インターネット上で知らない人と連絡を取ること
- ツイッターやLINEなど、SNSに登録すること
- 課金サービスを利用すること



「一小的やくそく」が守れないときや、学校の事情などによりやむを得ない場合は、タブレットパソコンの貸し出しを停止することがあります。